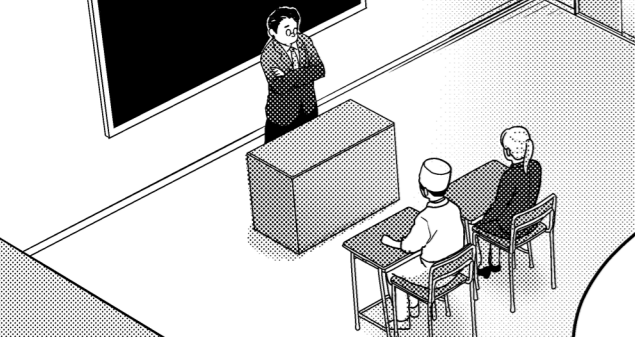




宿泊業の安全衛生





今日は宿泊業の
安全衛生について
学んでいこう！



宿泊業って
お客様をおもてなしする
素敵なお仕事よね。

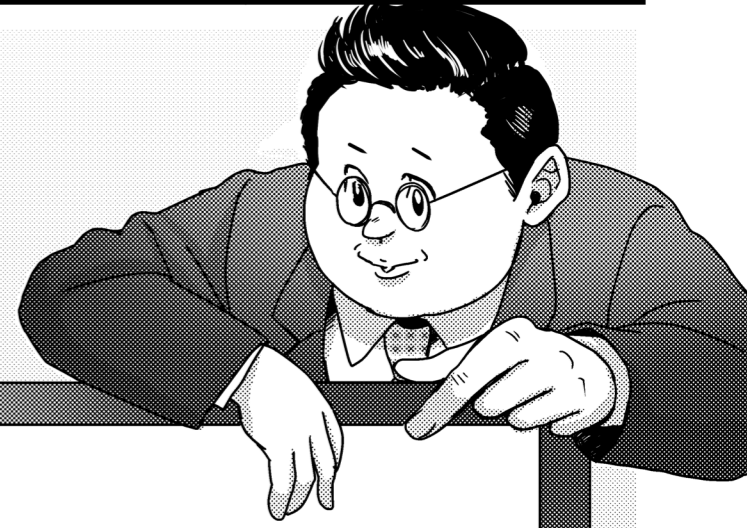
そうだね！



そんな職場でも
労災は起きているんだ。

え～！

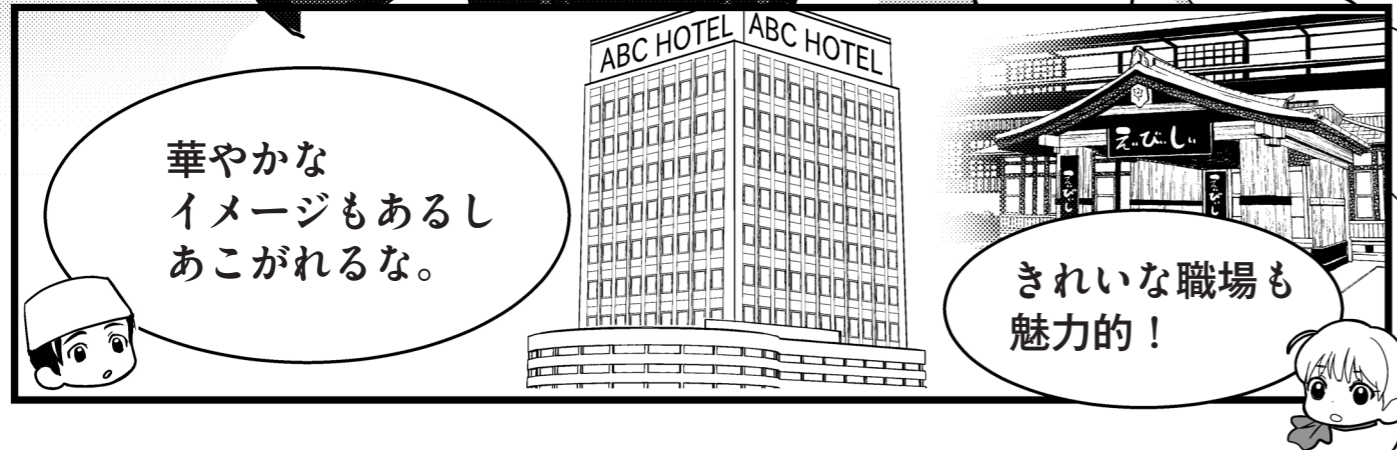
じゃあ
労災の主な原因を
見てみよう。



労災の発生件数

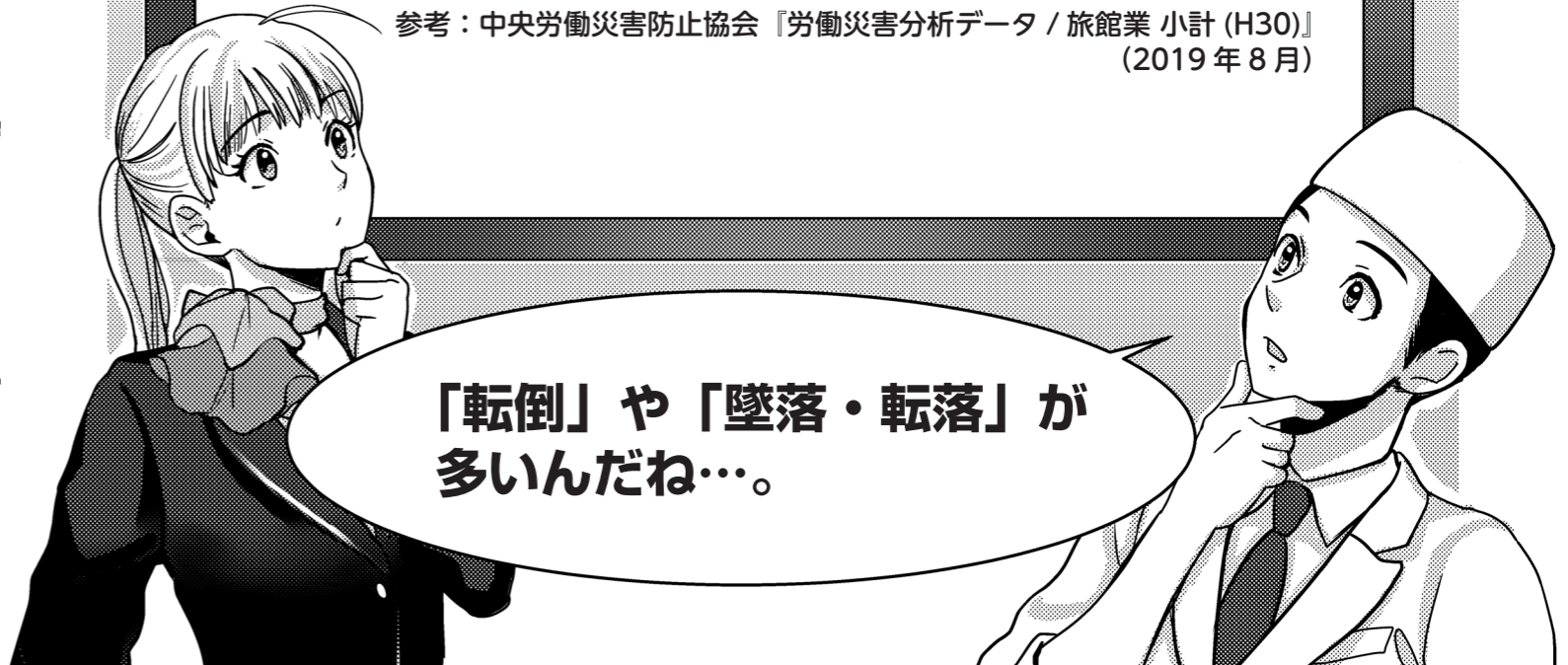
1	転倒	761 人
2	墜落・転落	264 人
3	動作の反動・無理な動作	165 人
4	激突	111 人
5	切れ・こすれ	86 人

参考：中央労働災害防止協会「労働災害分析データ / 旅館業 小計 (H30)」
(2019年8月)



華やかな
イメージもあるし
あこがれるな。

きれいな職場も
魅力的！



「転倒」や「墜落・転落」が
多いんだね…。

そうなんだ。

まず「転倒」。
大きく3種類に分けられる。

「滑り」
「つまづき」
「踏み外し」。



ホテルや旅館などの広い施設内を
移動することが多いからね。

たしかに
ドラマや映画でも
忙しそうにしてるわ。

お客様をお待たせしないために、
急ぐことが多いのも一因だろう。

どうすれば
転倒が防げるのかな？

本人の注意はもちろん、
身の回りを整理整頓して
転倒しづらい環境を
つくることが大事だよ。

整理・整頓
清掃・清潔

↓
4S

整理整頓は
面倒だな…。

要は転ばないように
気をつければいいんでしょ？

ん？

自分だけじゃなく、
誰も転倒しない
職場づくりが絶対だぞ！！

は、はいはい！

アホ…

次に「転落」。

宿泊業の従業員は階段を使う機会が多いから転落事故も多いんだ。

転落は、骨折などの大ケガにつながることもあるから注意が必要だよ。

大ケガで働けなくなると家族も心配するし収入面でも困るわ……。

だからこそ、普段からの備えが大切。

すべりづらい靴を履いたり職場の危ない場所を確認したりと事前に備えておこう。

スタッフのみなさんへ

バックヤード階段は走らないようにしましょう
※雨の日は滑りやすいので特に注意!!

あとは時間に余裕を持って行動することも大切だよ。

「動作の反動・無理な動作」って、どんな労災ですか？

たとえば、長時間の立ち仕事や

お客様の荷物運びなどで腰を痛めるといったケースがある。

なるほど……。

それじゃあ、

ガーンツ

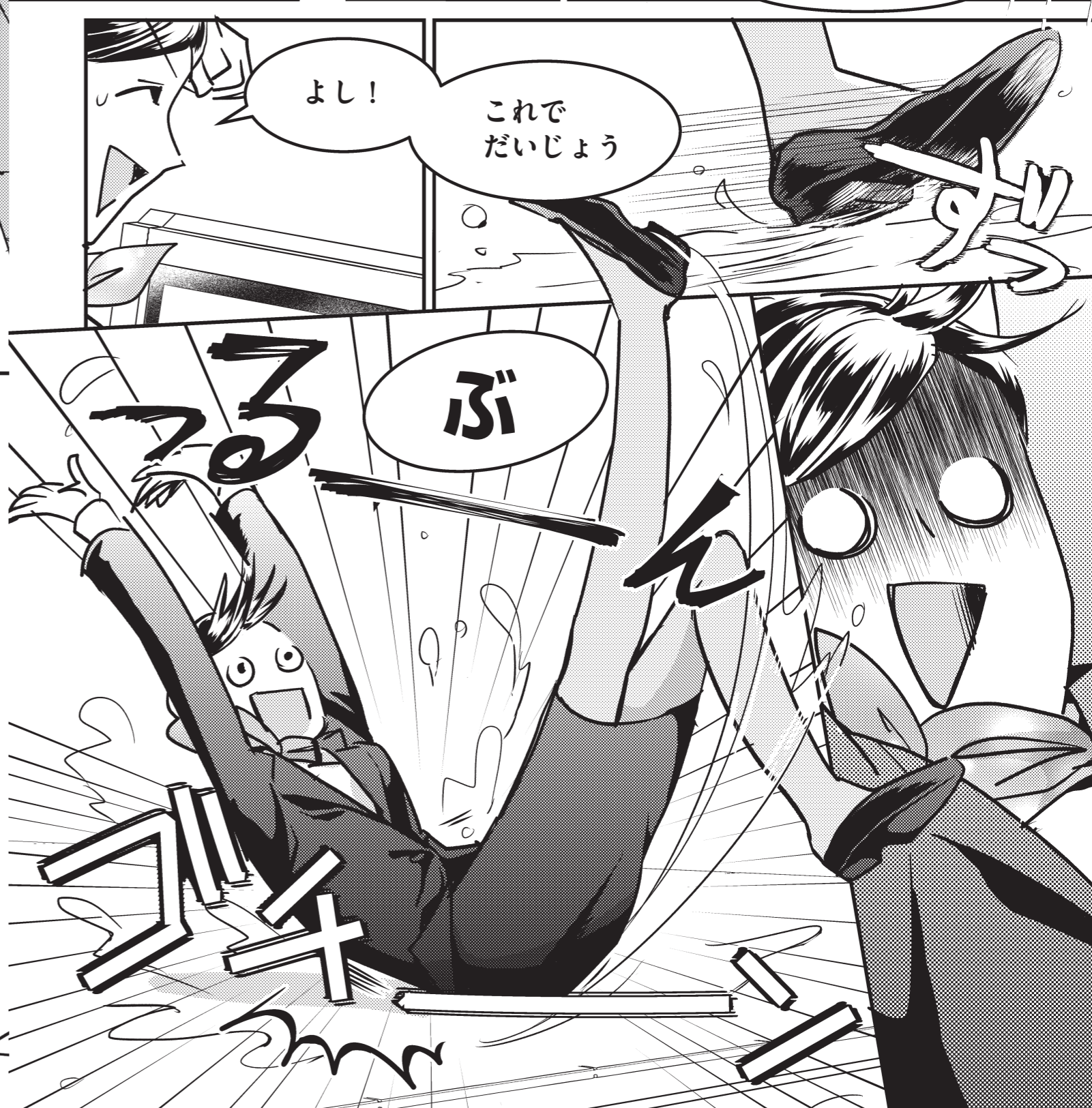
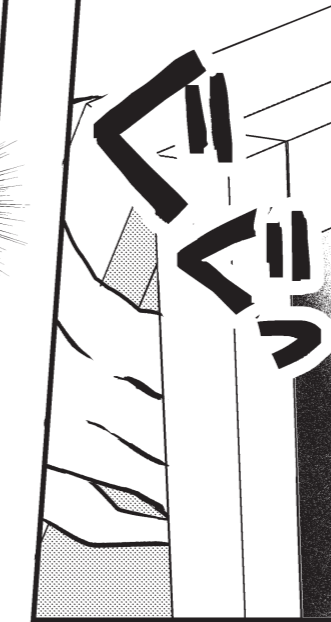
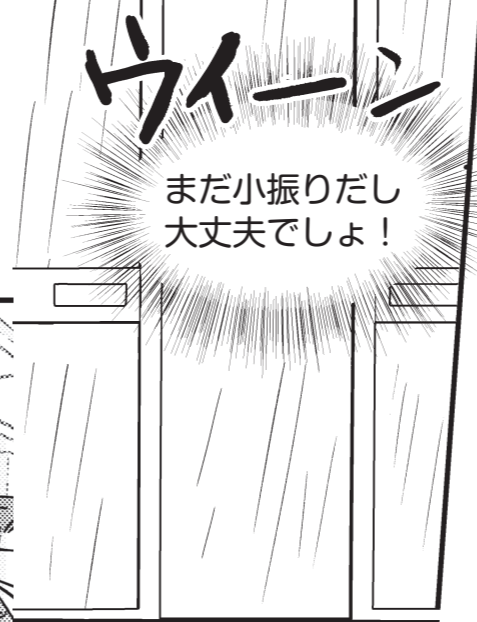
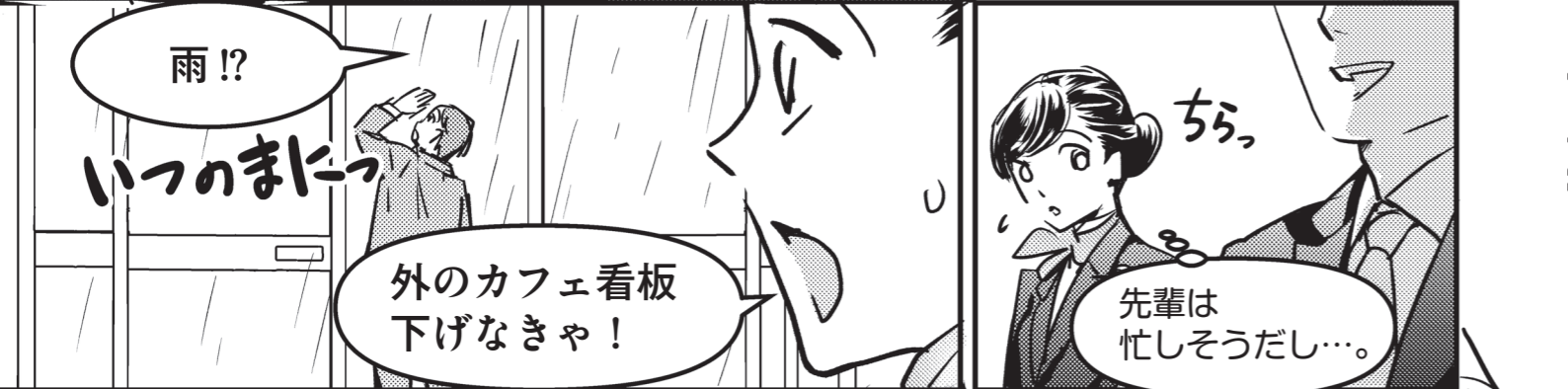
実際の現場を

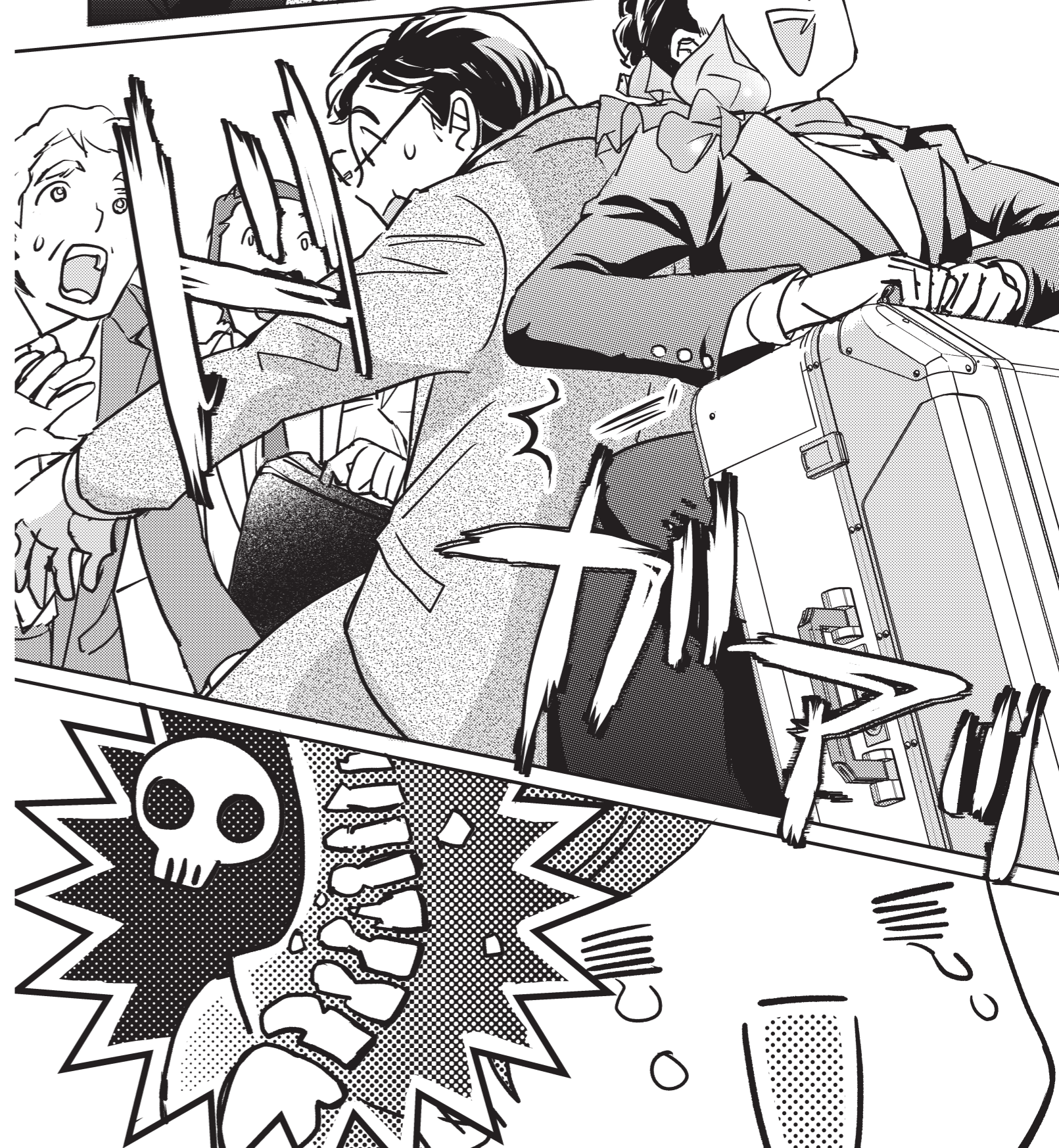
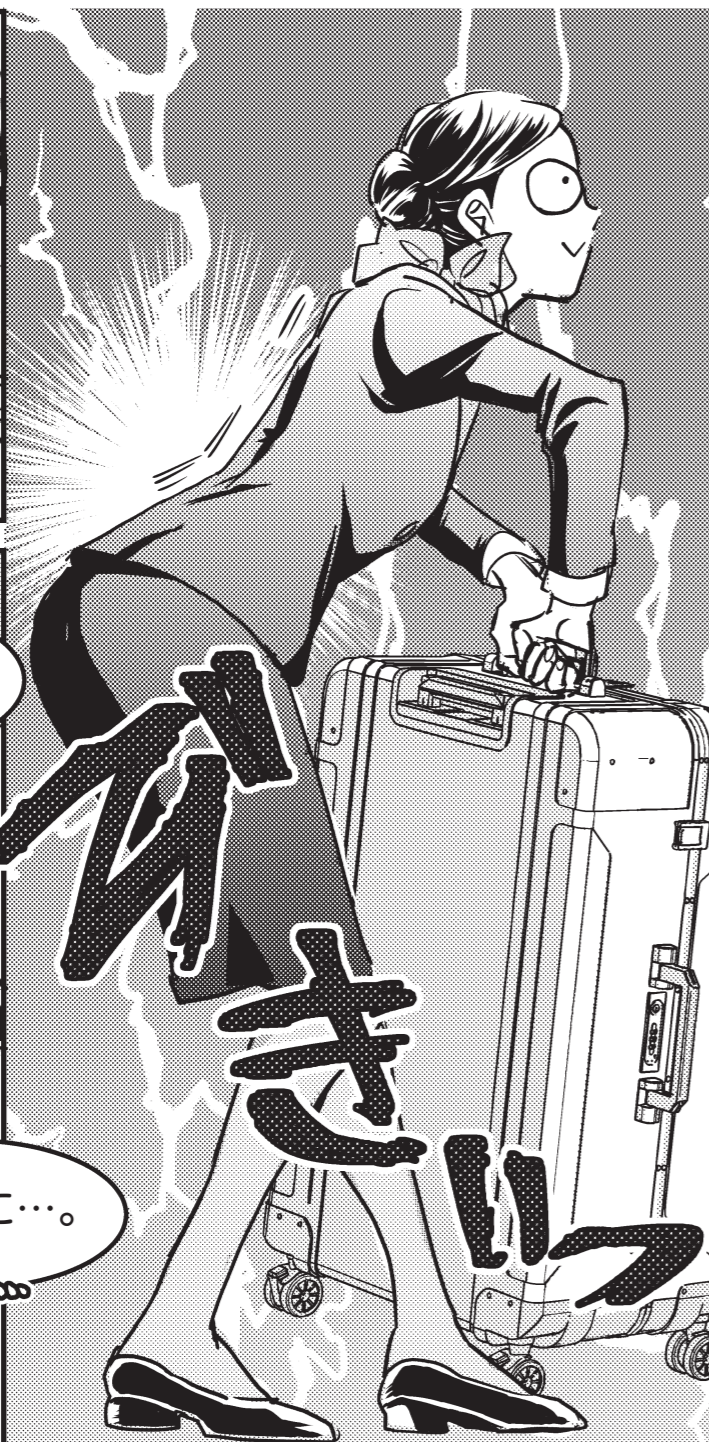
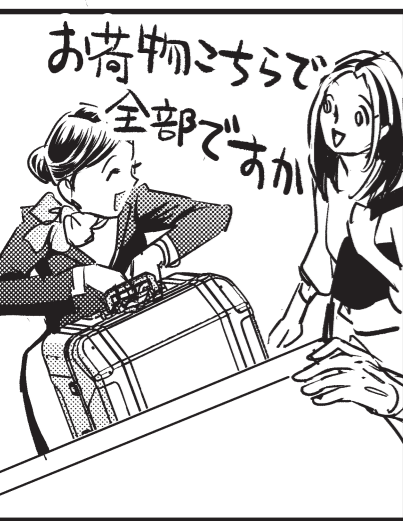
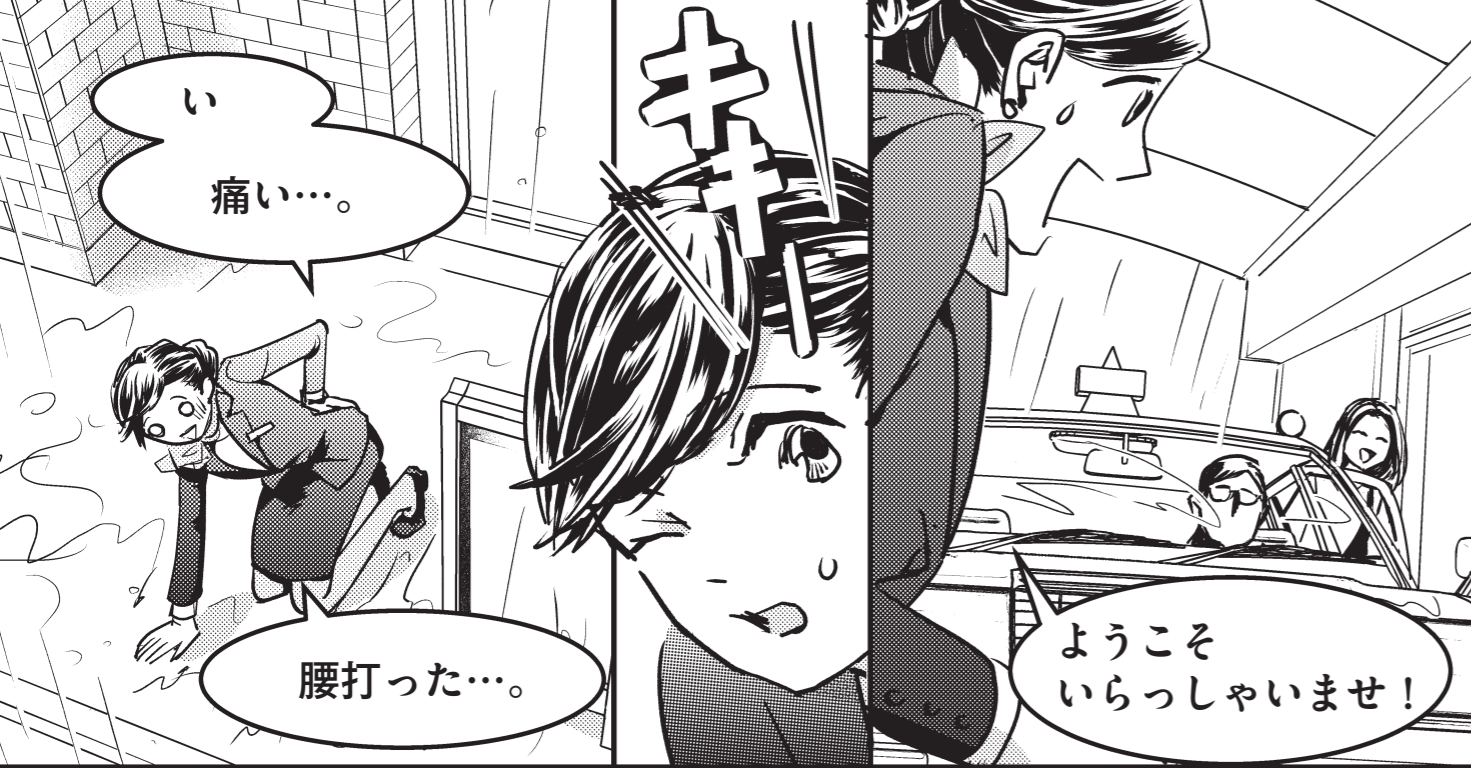
カチツ……

見てみよう！

1

CASE1







お客様、

ご案内
いたします。



助かったー!



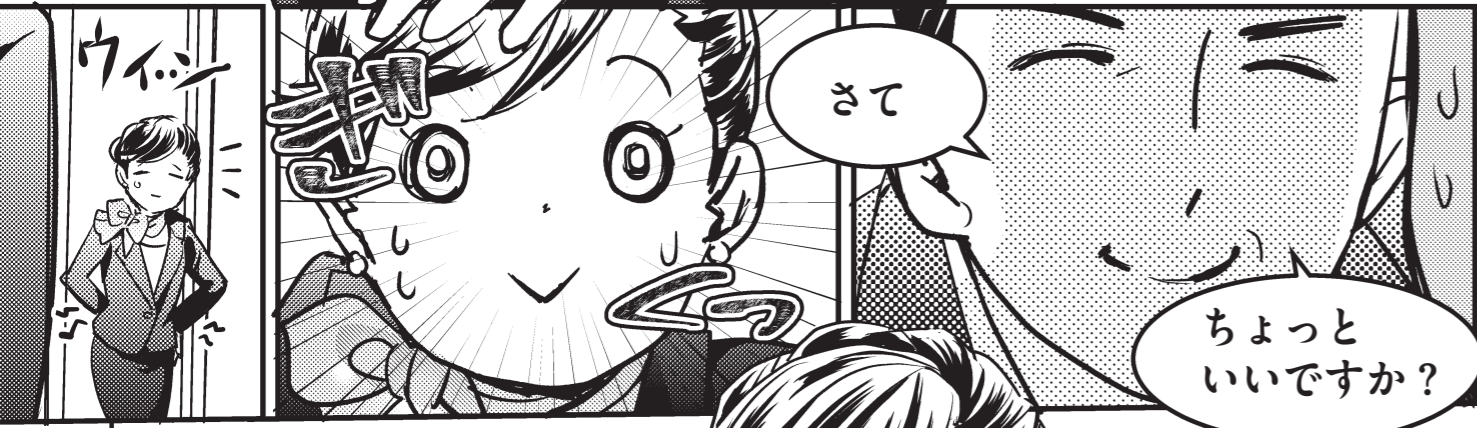
足元が滑りやすいと、
不自然な体勢で荷物を
持ち上げることにもなり
腰痛の原因になります。

はい...



また、ロビーには
多くのお客様がいるので
いつも周りを意識しながら
動くこと。

はい.....



さて

ちょっと
いいですか?



ケガがなくて
よかったものの、

雨や雪の日は、
床が濡れて
滑りやすくなるので
注意すること。



はー



注意するのは、
これで何回目
でしょうか...

2、いえ、
3回目です。

すみません...

しっかり
怒られました。

CASE2



よしっ!

2箱
終了ー!!

次の分を
持って来るか!



どやあ

お前の分も
持って来て
やるよっ。

一箱で
いいか?



...先輩、
その靴。

ん?



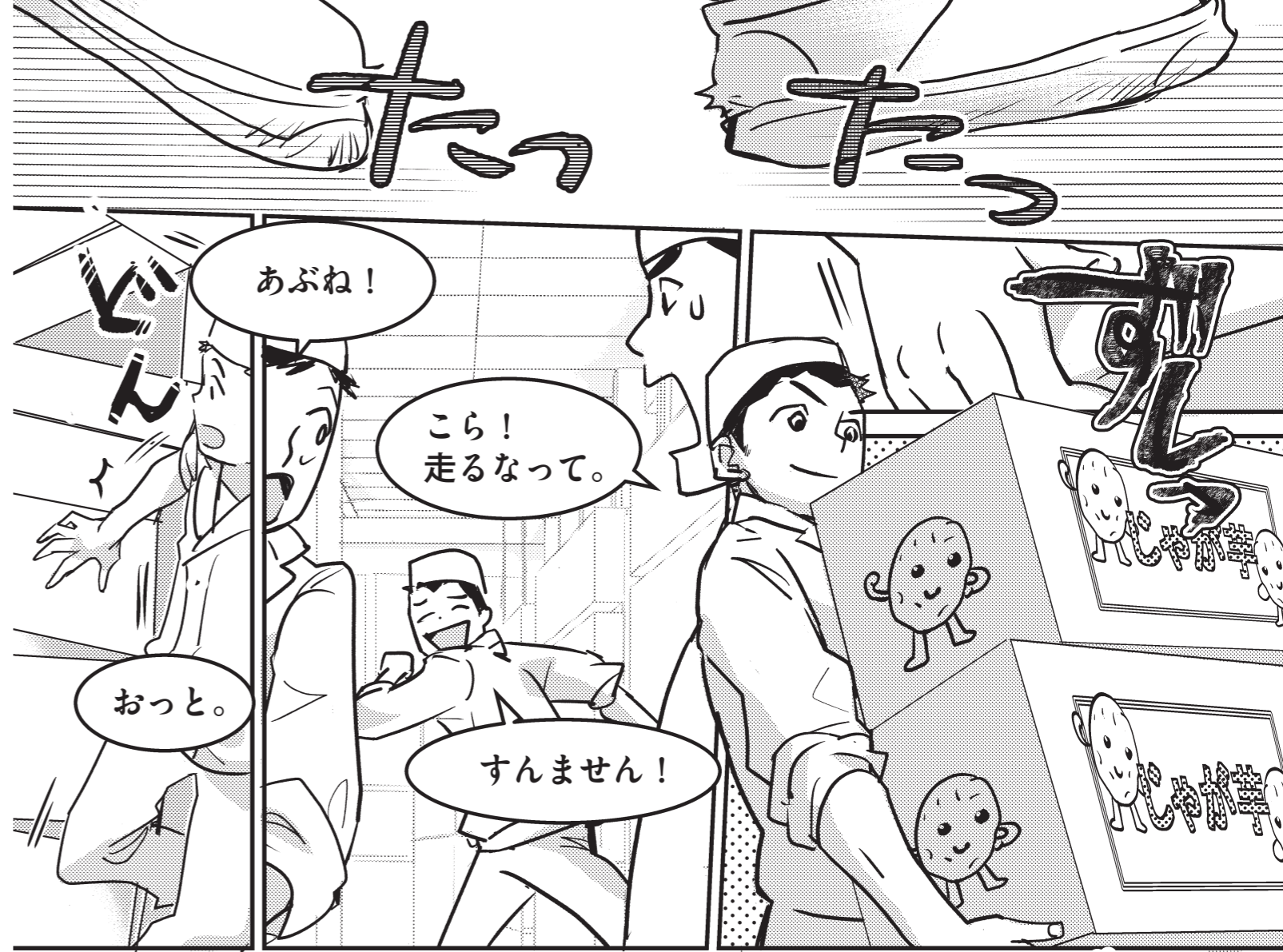
ずいぶん
ボロボロですね...

ああ!
実は靴底も
すり減っちゃっててさ!



履きかえたほうが
いいですよ...

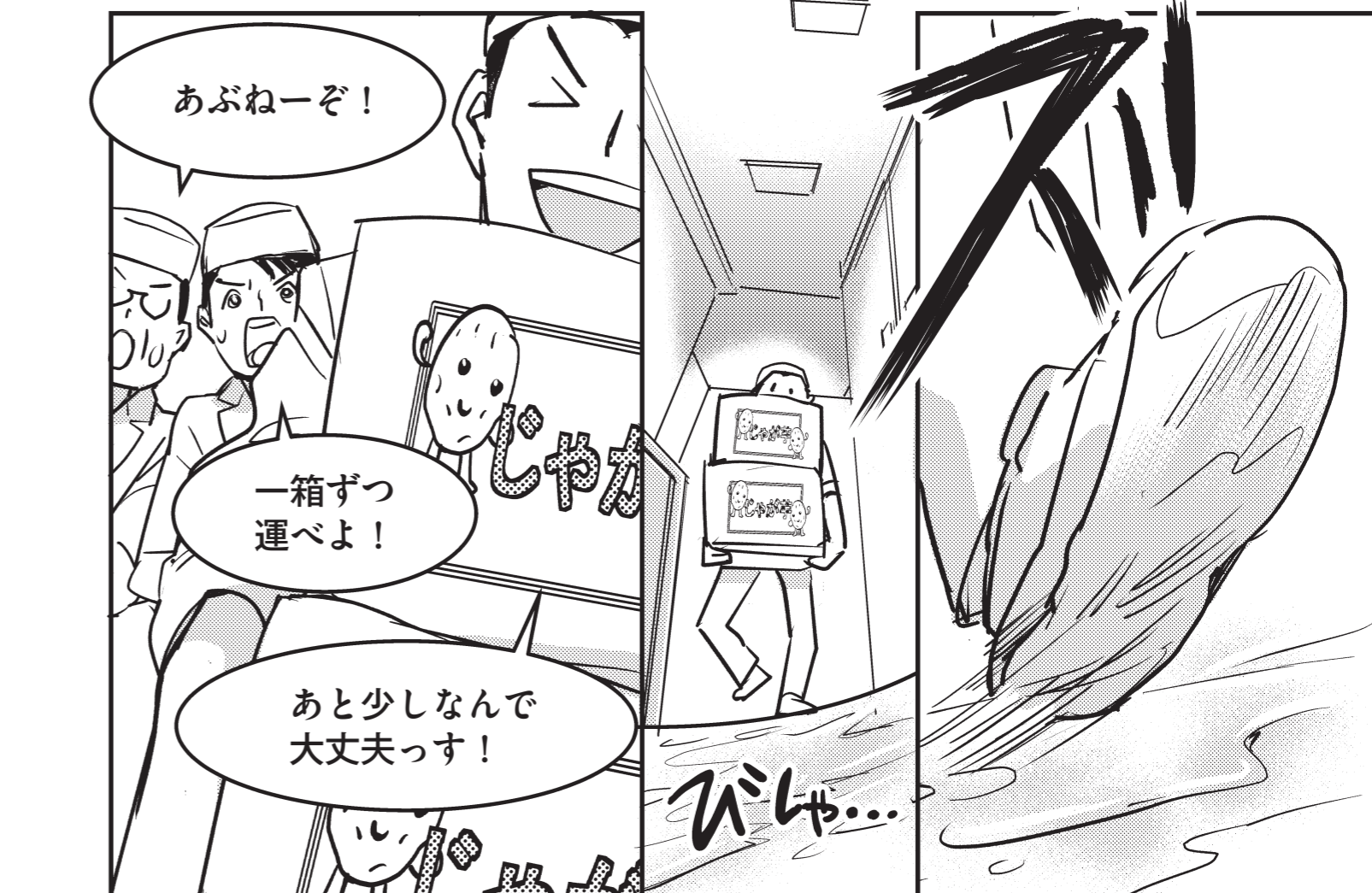
いいって、
いいって!
あたし!



あぶね!

こら!
走るなって。

すんません!

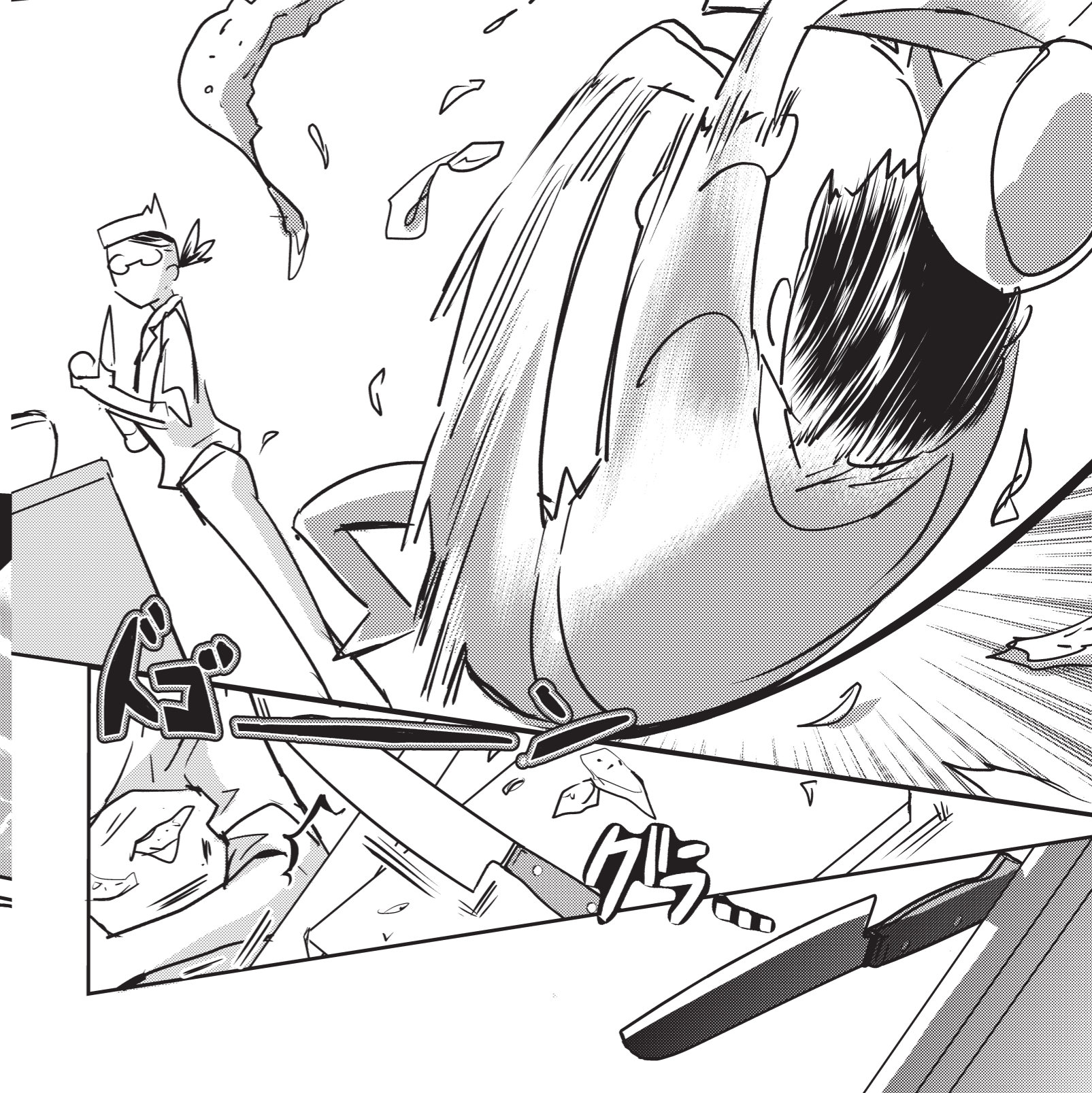
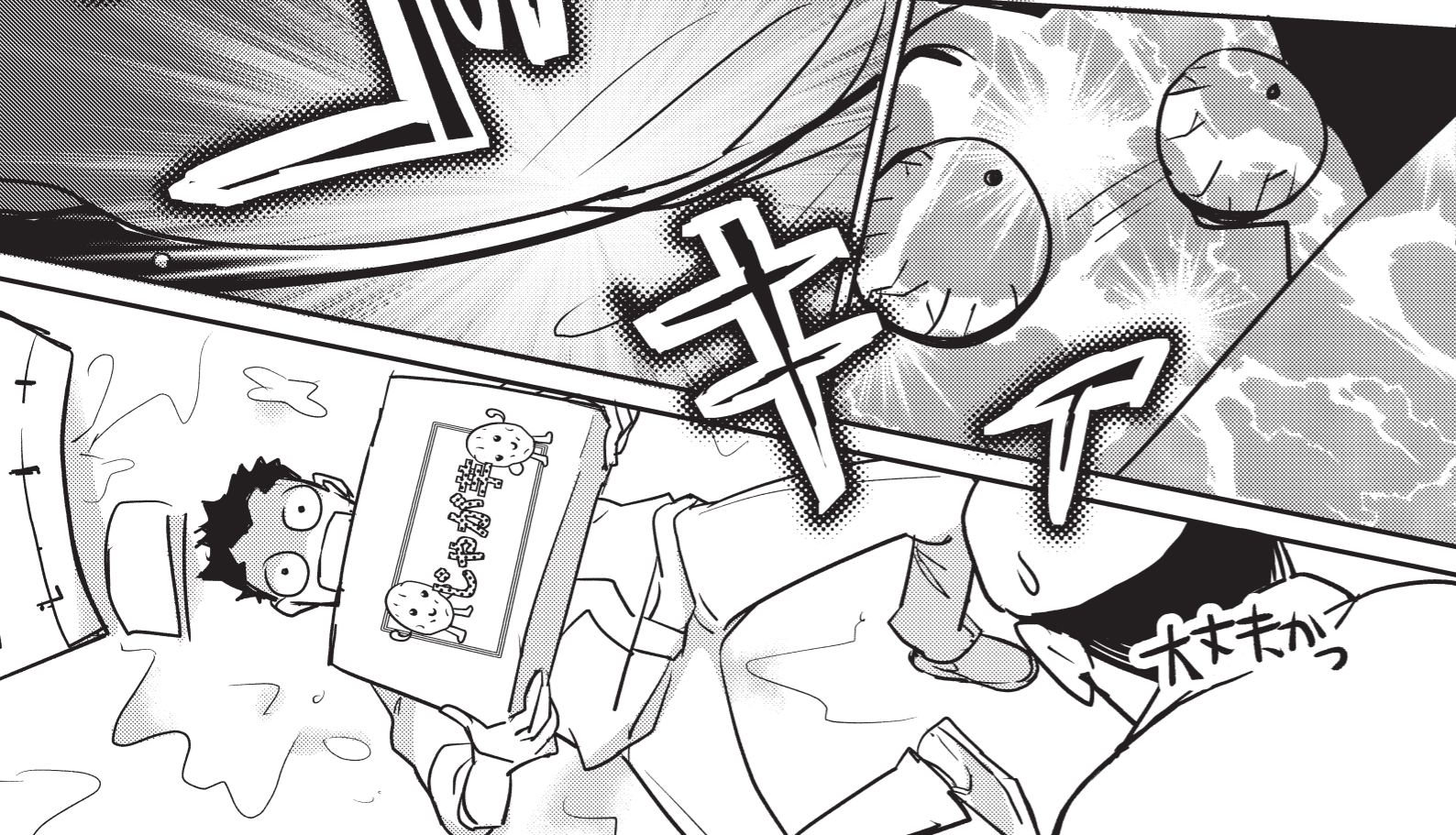
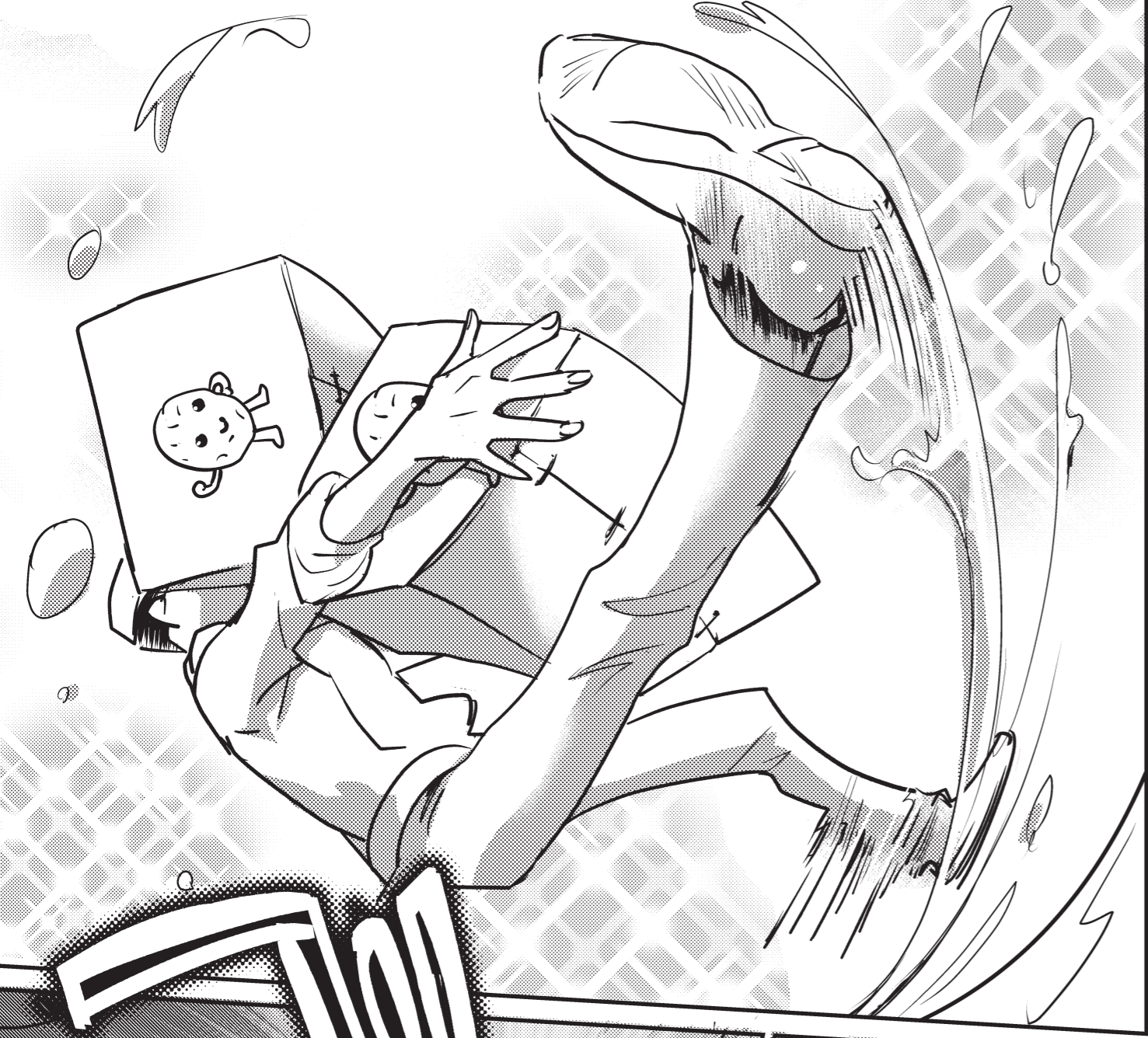


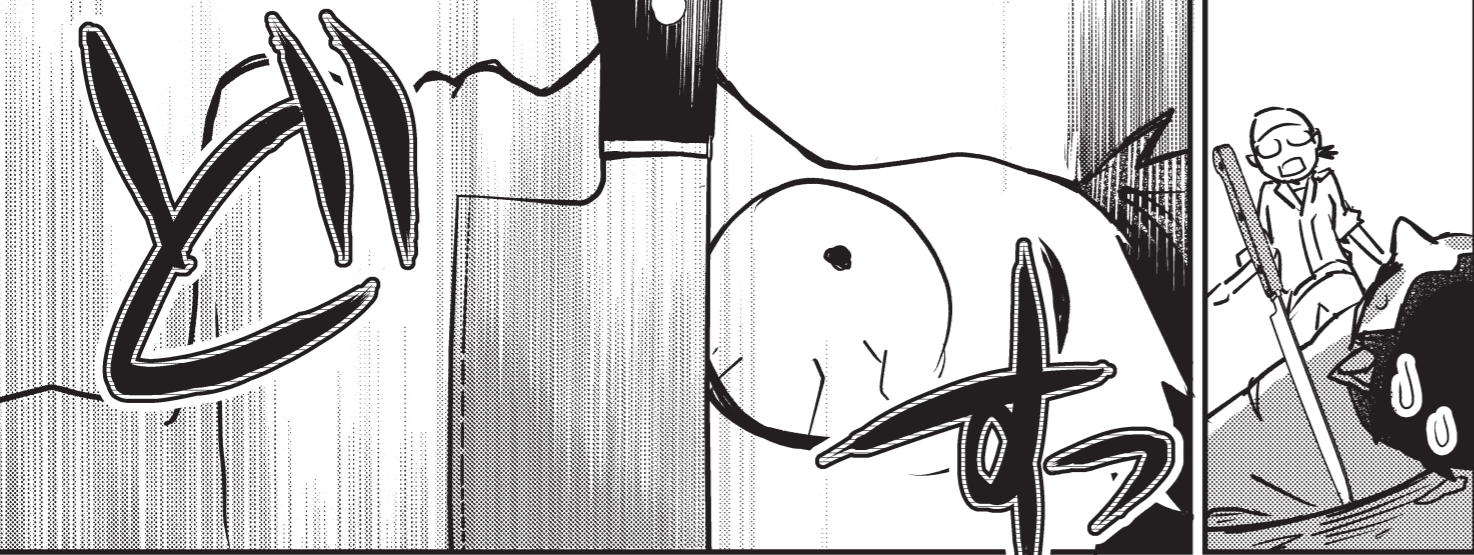
あぶねーぞ!

一箱ずつ
運べよ!

あと少しなんで
大丈夫っす!

びしょ...





……先輩、

靴底がすり減ると滑りやすくなるので、新品に交換しましょう。



それに、どんなに急いでいても不用意に走ってはいけません。



職場では「4S」が基本です。

床が濡れていたり残菜が落ちていたりすると転びやすくなります。

床に置いた荷物もつまづく恐れもあるので片付けましょう。

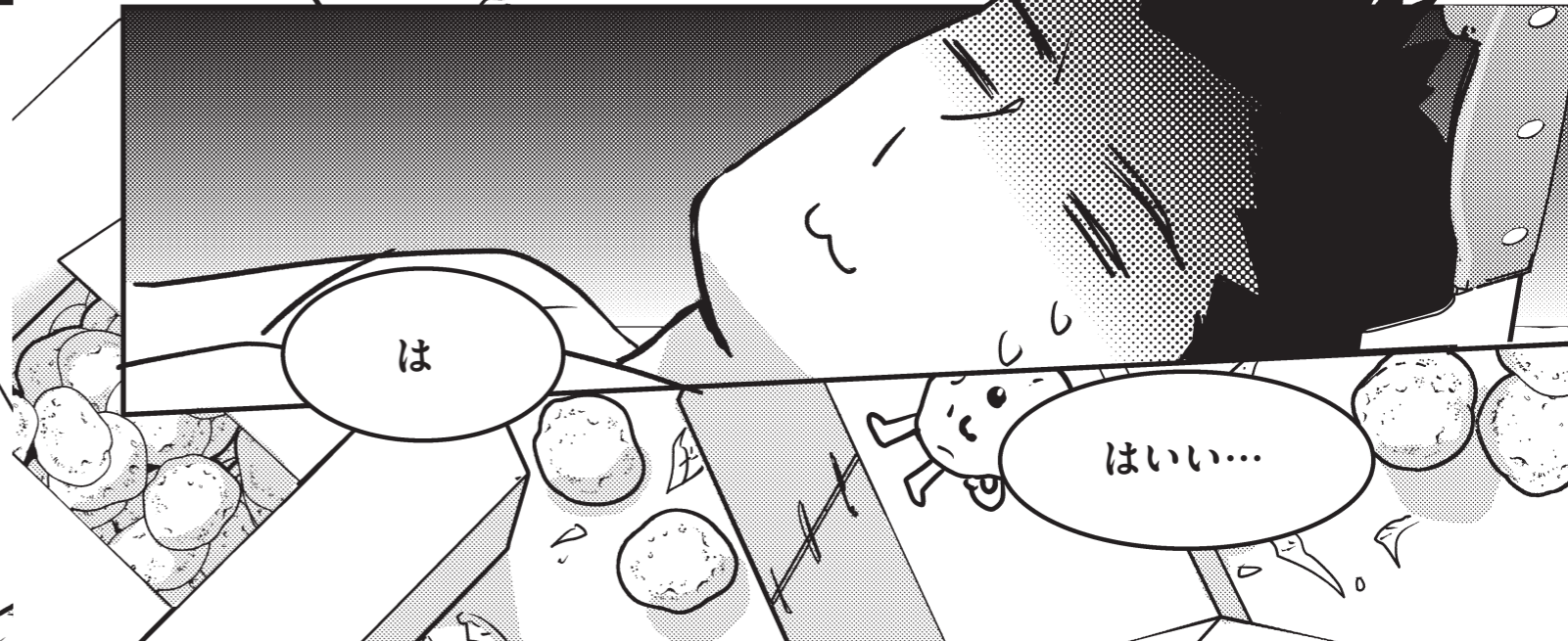


特に厨房は、ナイフなど鋭利な道具があるので、慎重に行動して下さい。

荷物で両手が塞がる場合は、台車を活用するか、周りの人に声をかけて手伝ってもらいましょう。

怪我をすると、大切な家族も悲しみますよ。

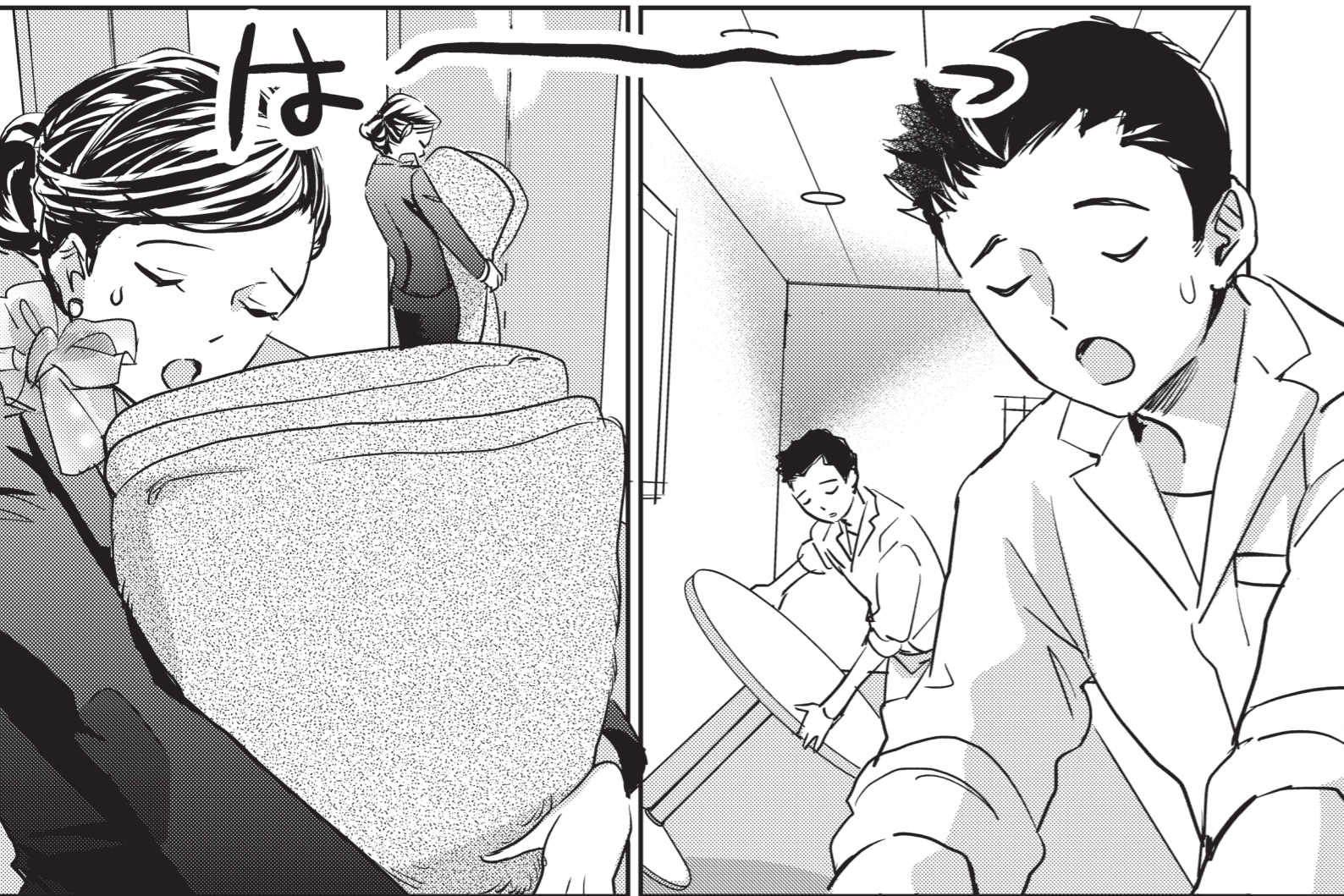
みんなで協力して明るく楽しく安全な職場をつくっていきましょう。いいですね？



は

はい……

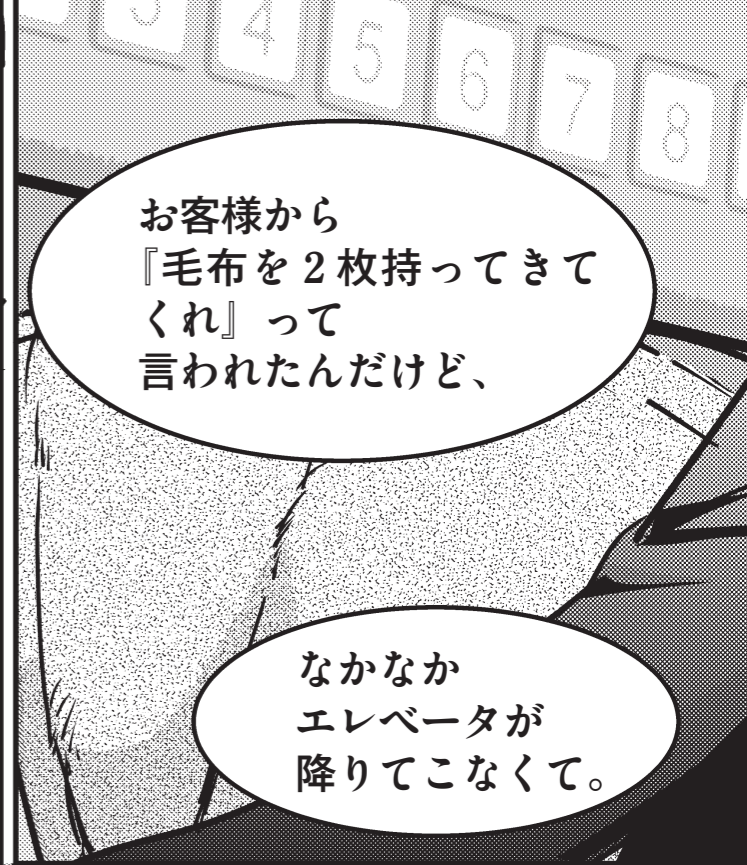
CASE3



でも脚立を使ったほうがよくない？

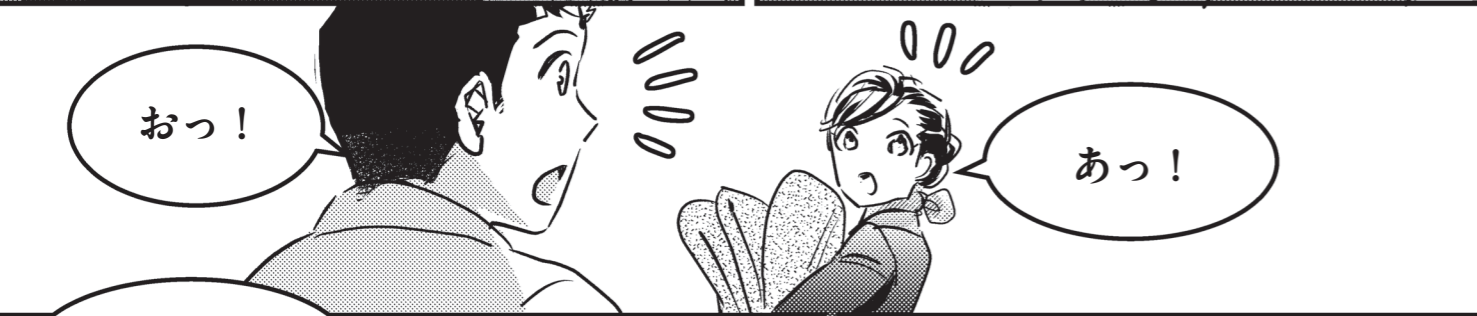
いや、大丈夫でしょ。

で、そっちは？



お客様から『毛布を2枚持ってきてくれ』って言われたんですけど、

なかなかエレベータが降りてこなくて。



おっ！

あっ！



おつかれ。

お疲れ様。

どうしたの？
その机。

いや、あの張り紙がはがれそうだし、足場にしようよ。

ペロン

ほんとだ。



お客様をお待たせしちゃうから階段で行くね！

両手ふさがってるしエレベータを待ったほうがよくないか？

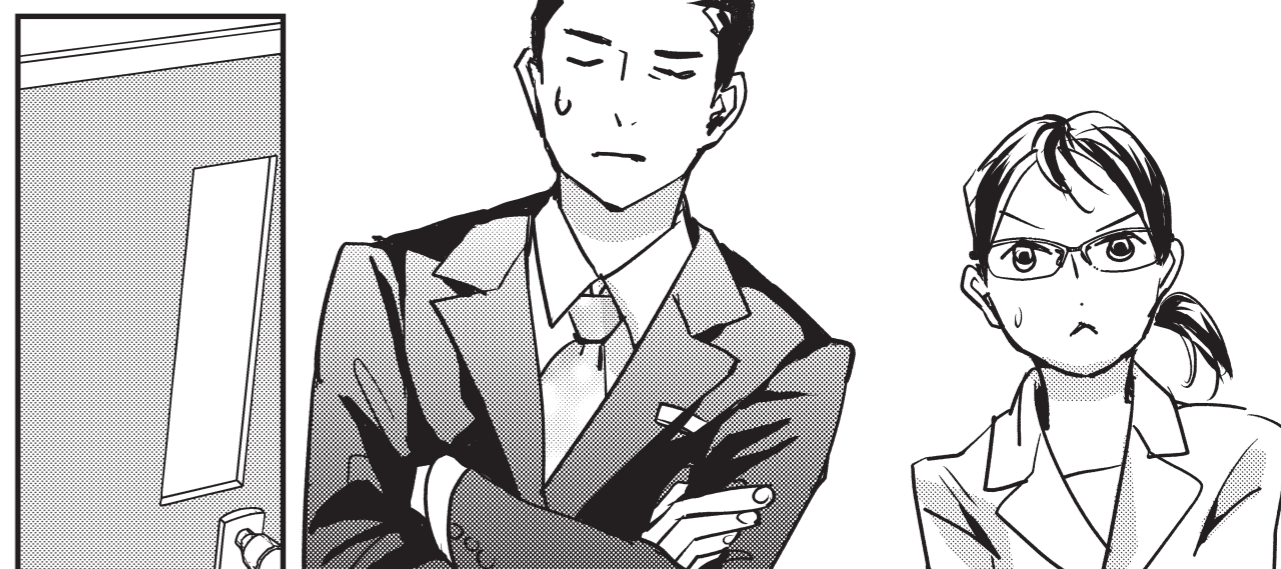
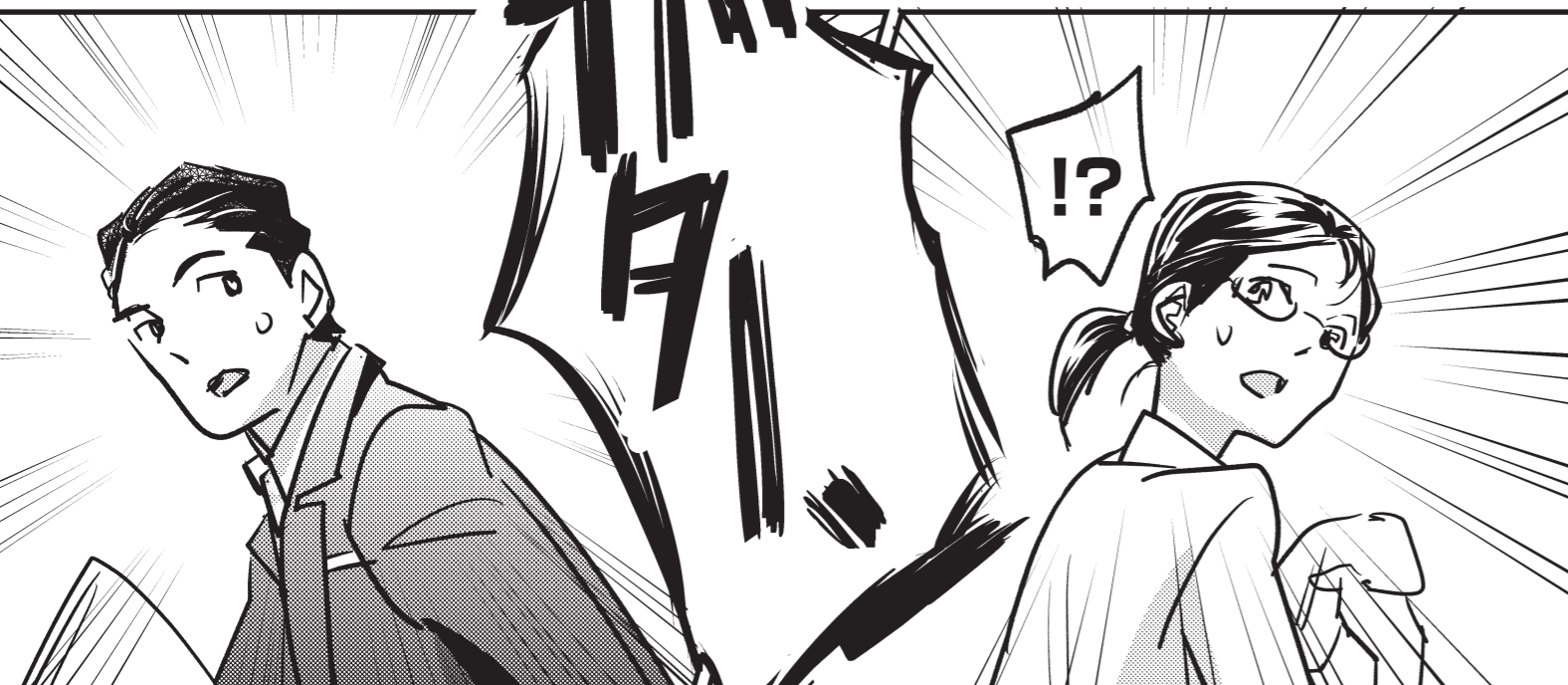
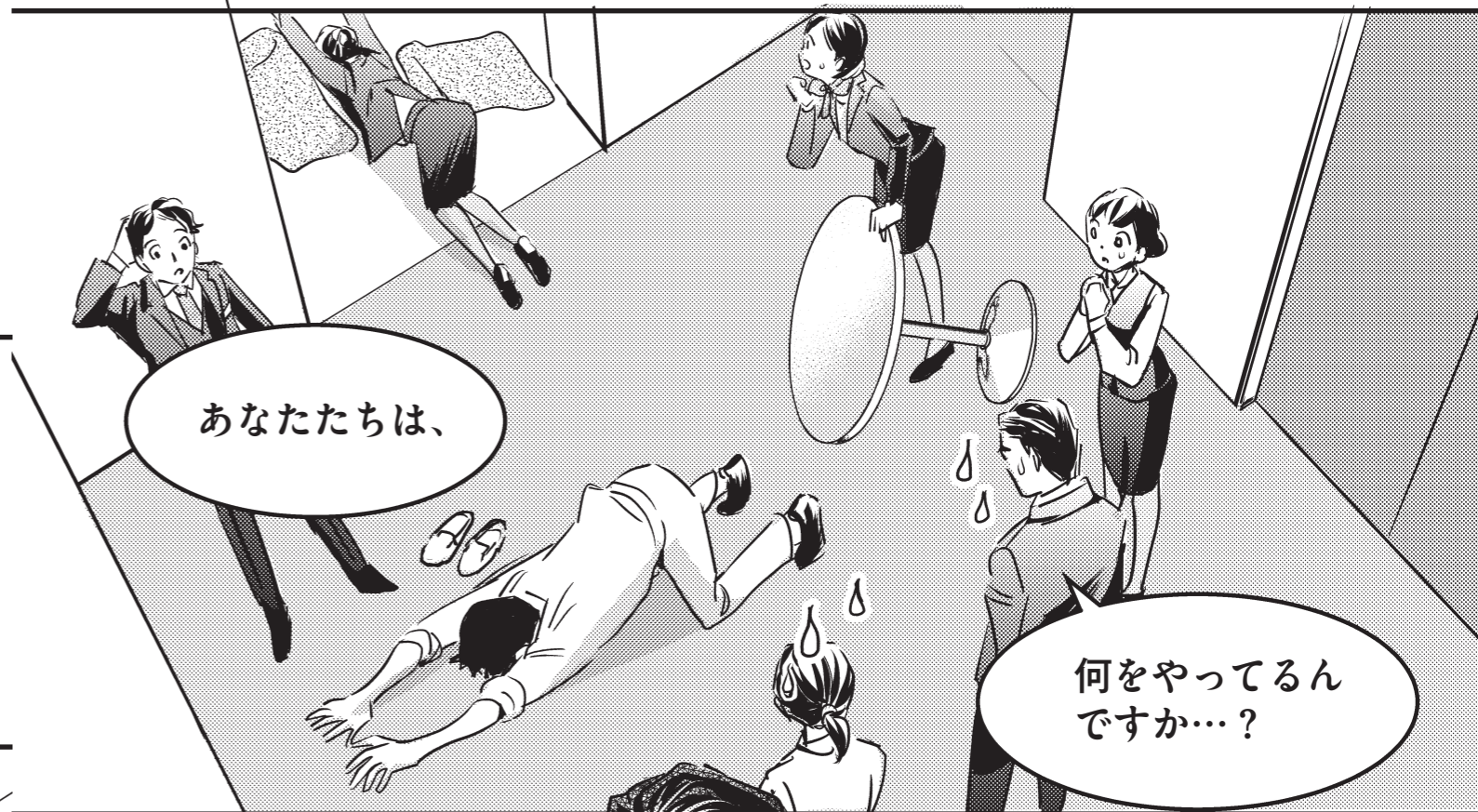
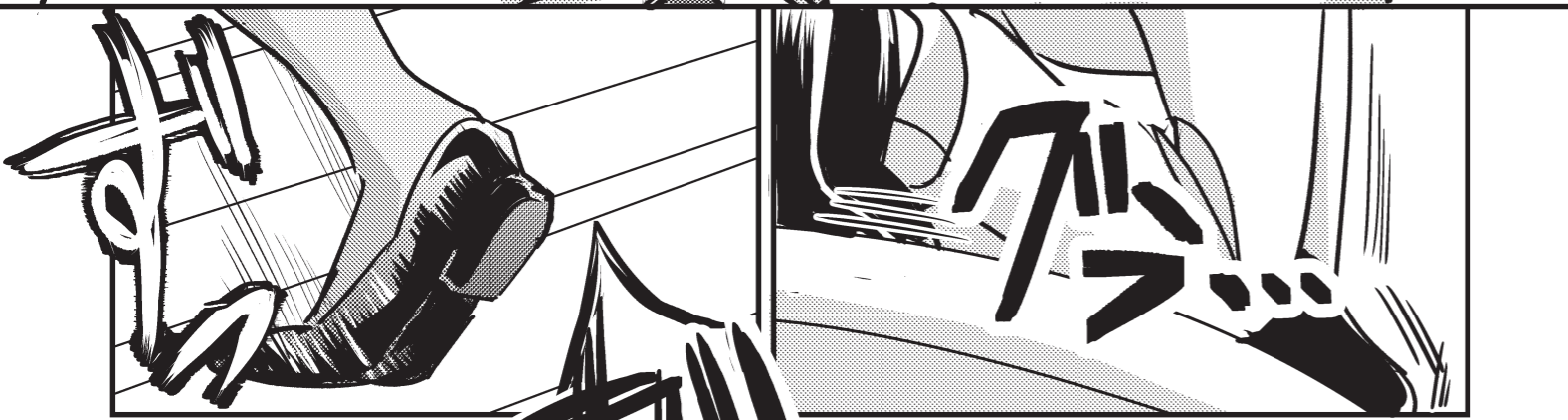
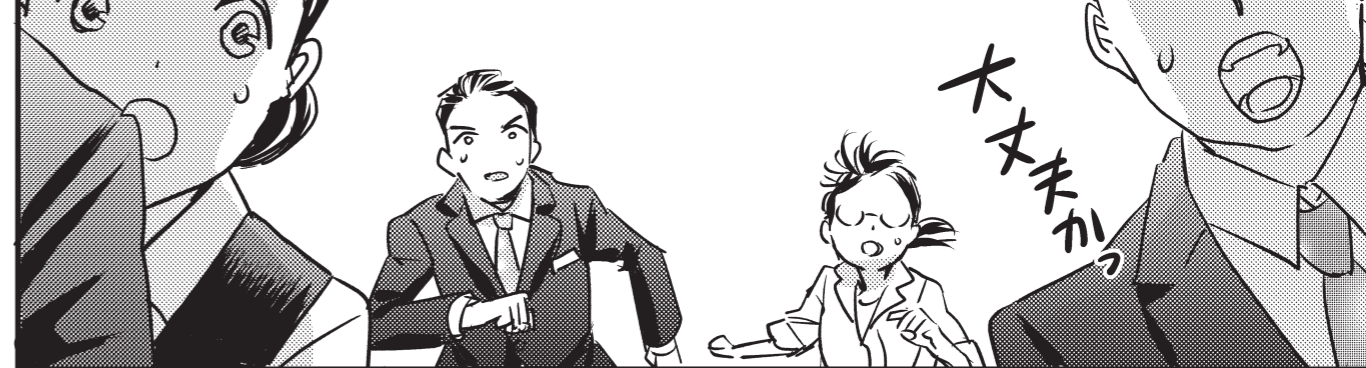
まあ、大丈夫でしょ！

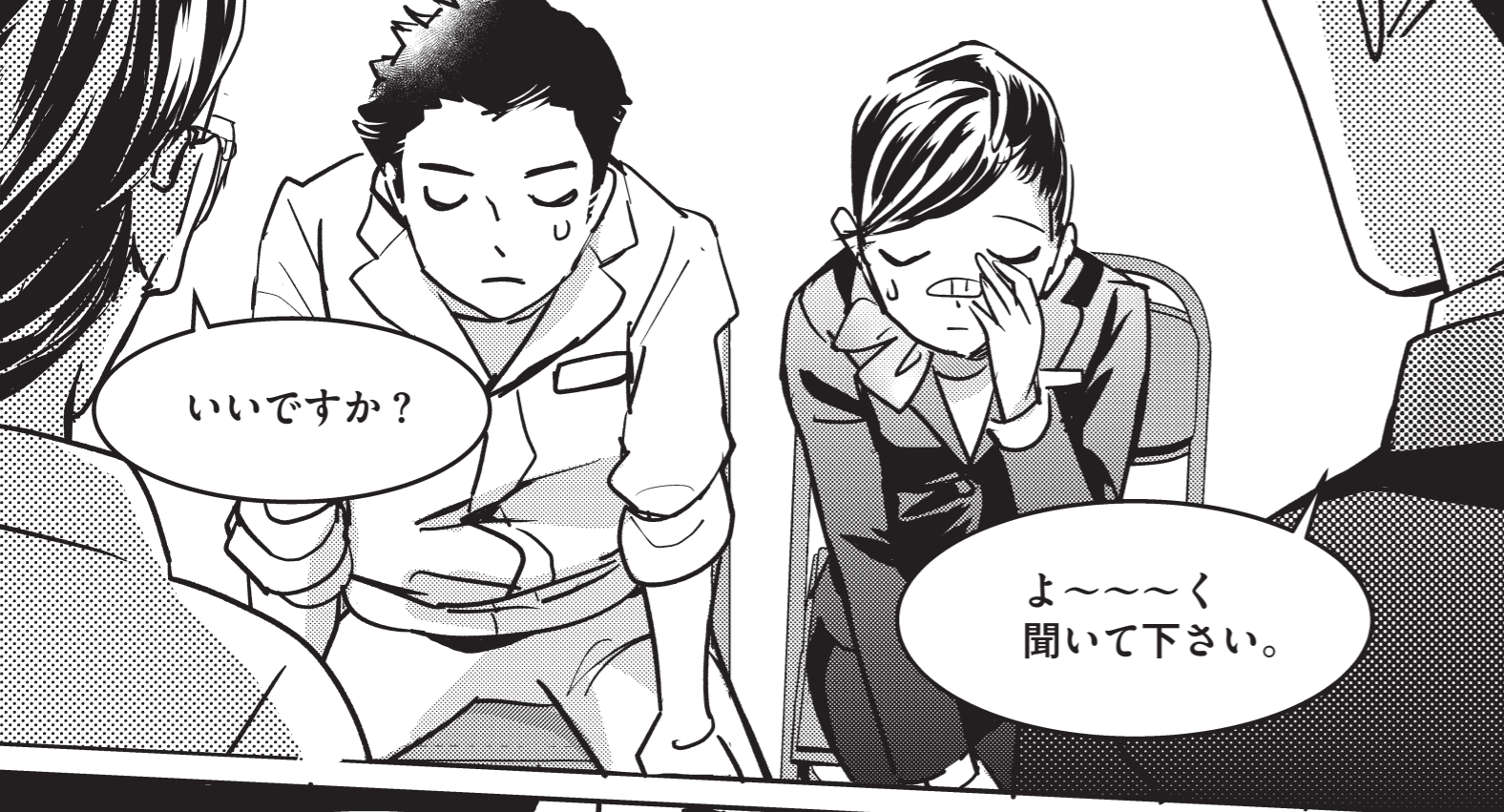


じゃーねー



おー





いいですか?

よ〜〜〜く
聞いて下さい。



そして
調子が悪い時は
責任者に相談して
くださいね。

無理して
悪化すること
もあるんですよ。

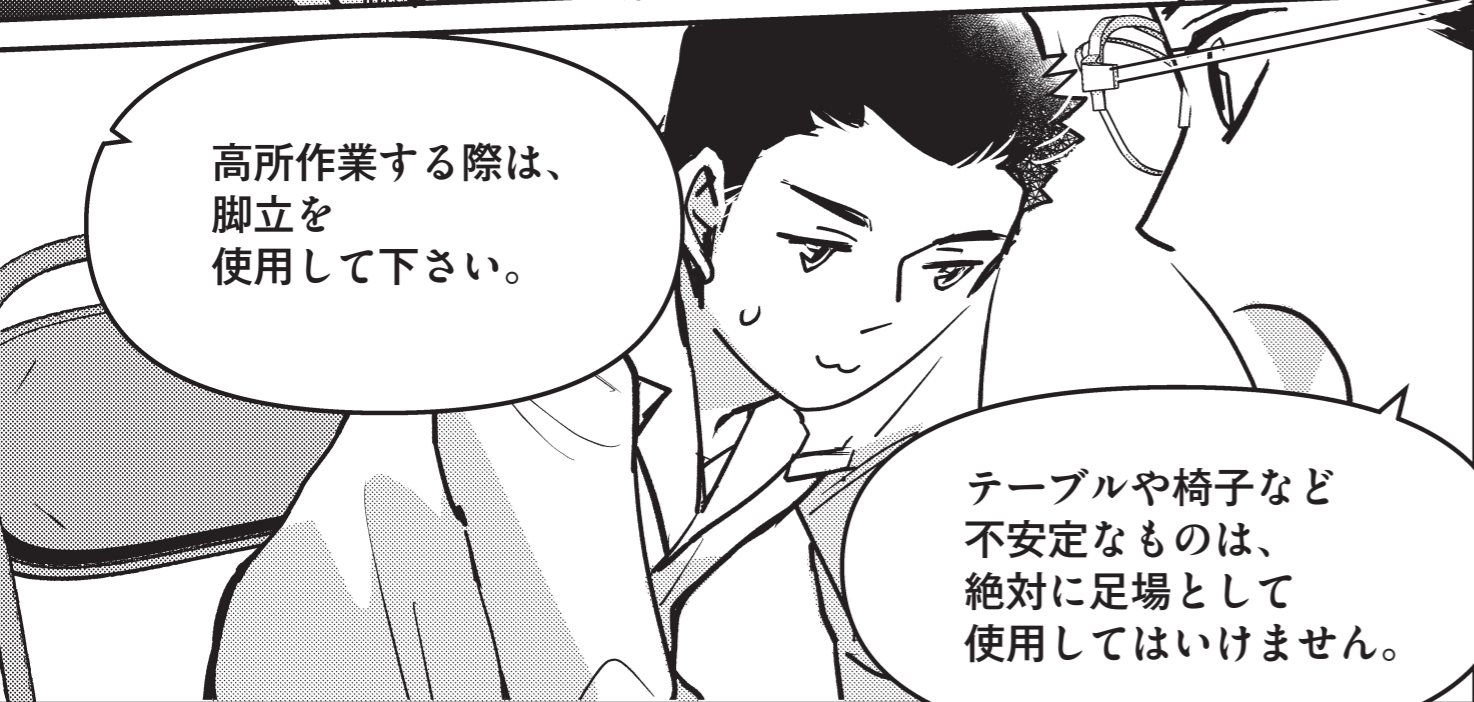


軽いものを持っている
場合でも、
両手がふさがった状態では
階段ではなくエレベーター
を使うこと。



いいですね!

わかりましたか!?

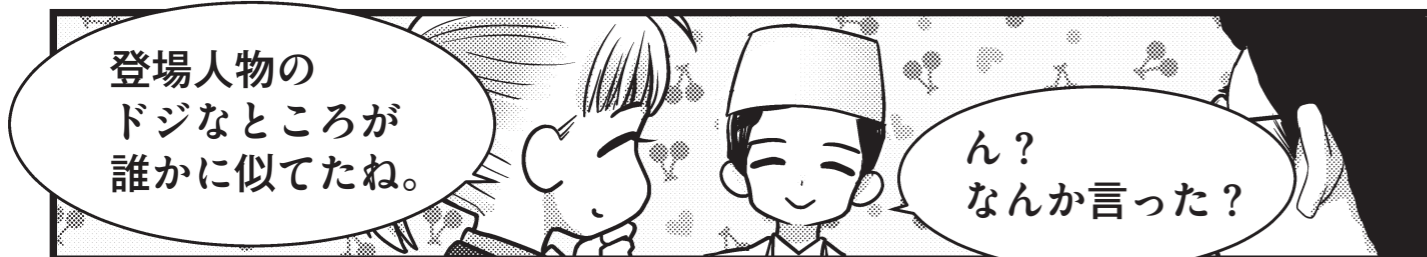
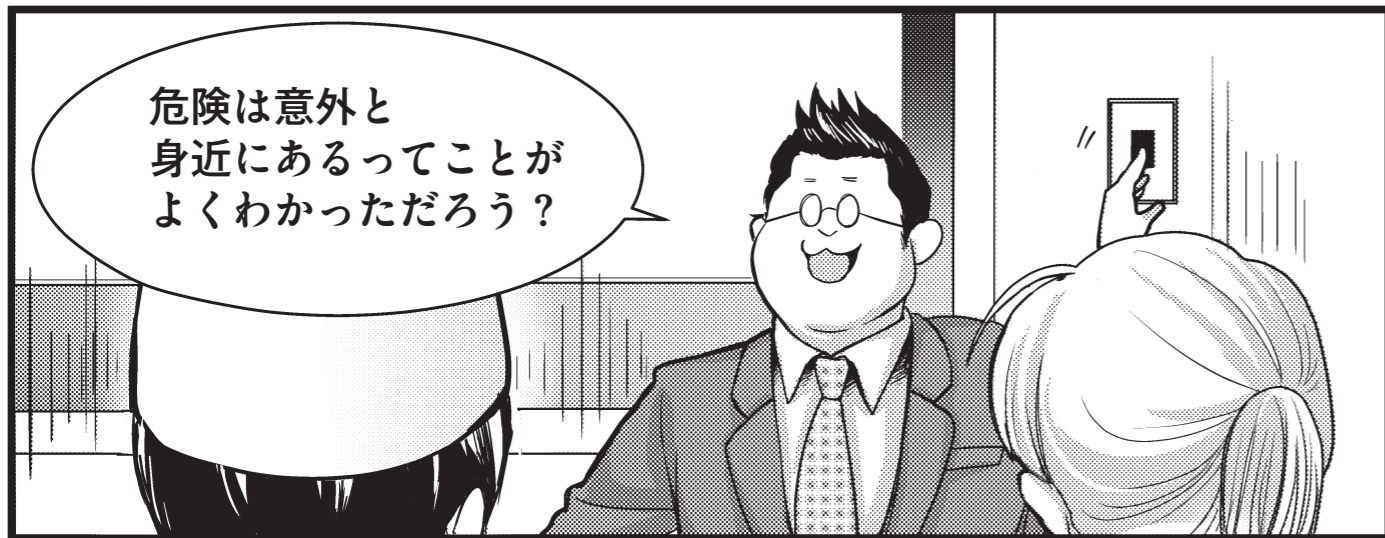
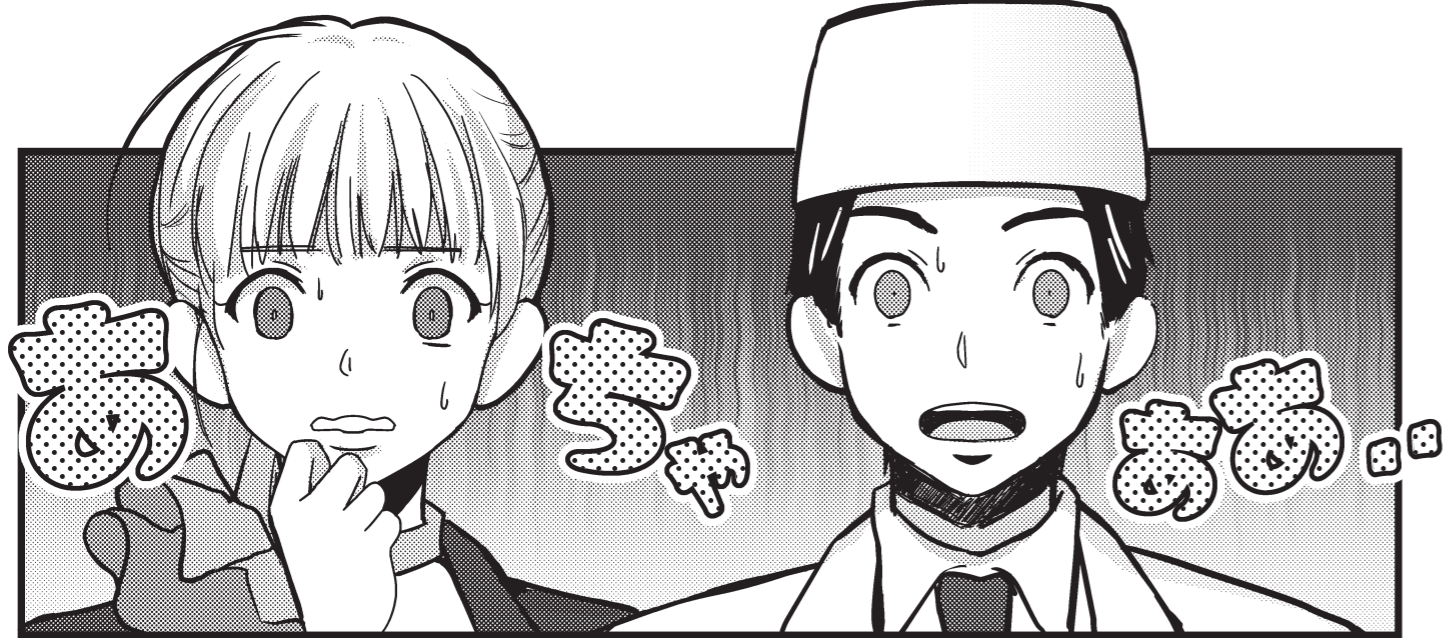


高所作業する際は、
脚立を
使用して下さい。

テーブルや椅子など
不安定なものは、
絶対に足場として
使用してはいけません。



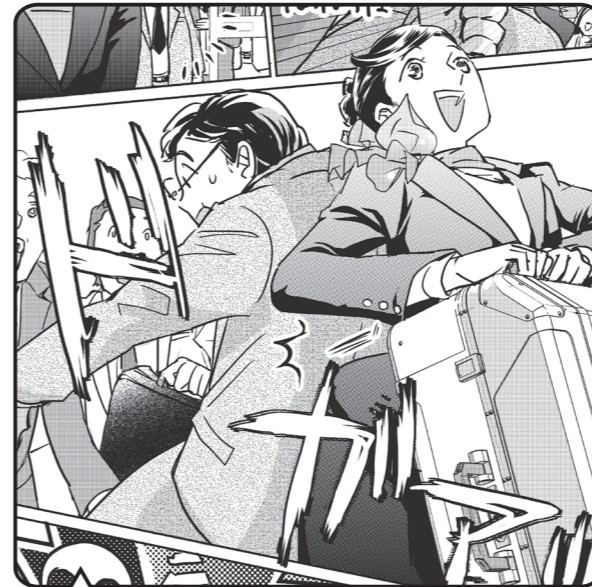
は——い……。



宿泊業で気をつけたいポイント



1 | 周囲に目を配る



転倒や衝突などの事故が起きないように、常にお客様の動きを意識しましょう。

2 | 4S



転倒を防ぐには4S(共通教材を参照)を心がけましょう。

3 | 高所作業



高所作業を行う際は、脚立を正しく使用しましょう。

4 | 荷物の運搬



両手が塞がった状態での、階段の利用は避けましょう。

労災は、決して他人事ではなく身近な問題だ。



ルールを守ることは、「身体」「家族」「生活」を守ることだと覚えておいてほしい。

何かあったときのために、

日頃から職場でのコミュニケーションも大切よ。



よし！

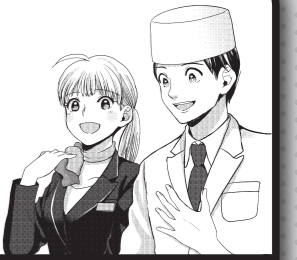
労災に気をつけて毎日がんばるぞ！



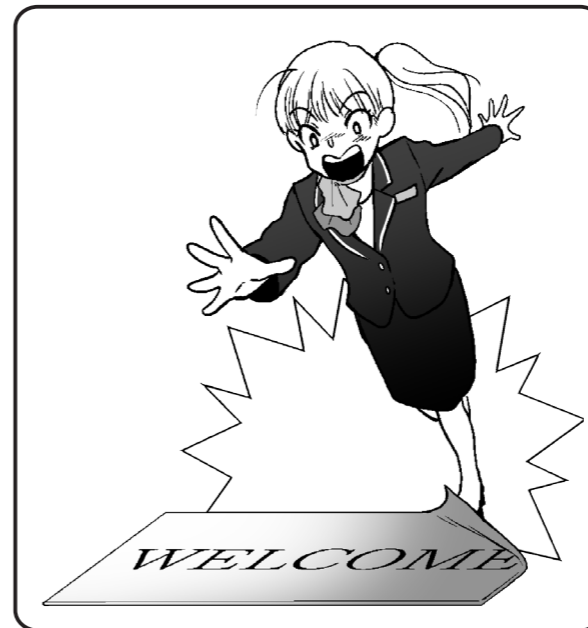
宿泊業

こんなことにも注意しよう！

安全・健康のためのヒント！



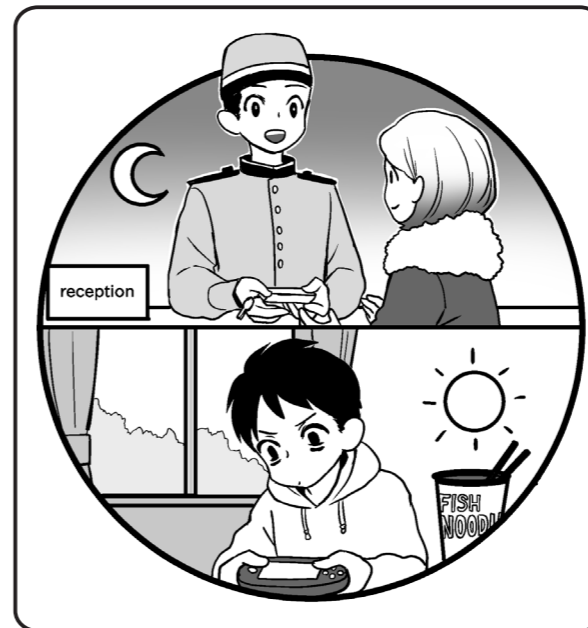
1 | 思わぬ場所での転倒に注意！



2 | ドアでの挟まれに気をつけて！



3 | 夜勤明けは睡眠をとろう！



4 | 荷物を運ぶときは正しい姿勢で！

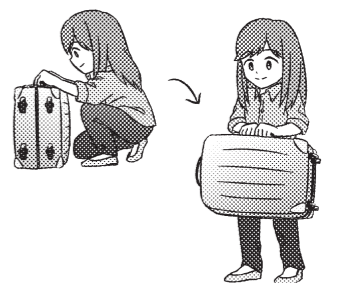
NG

膝を曲げずに、腰の力だけで持ち上げる。



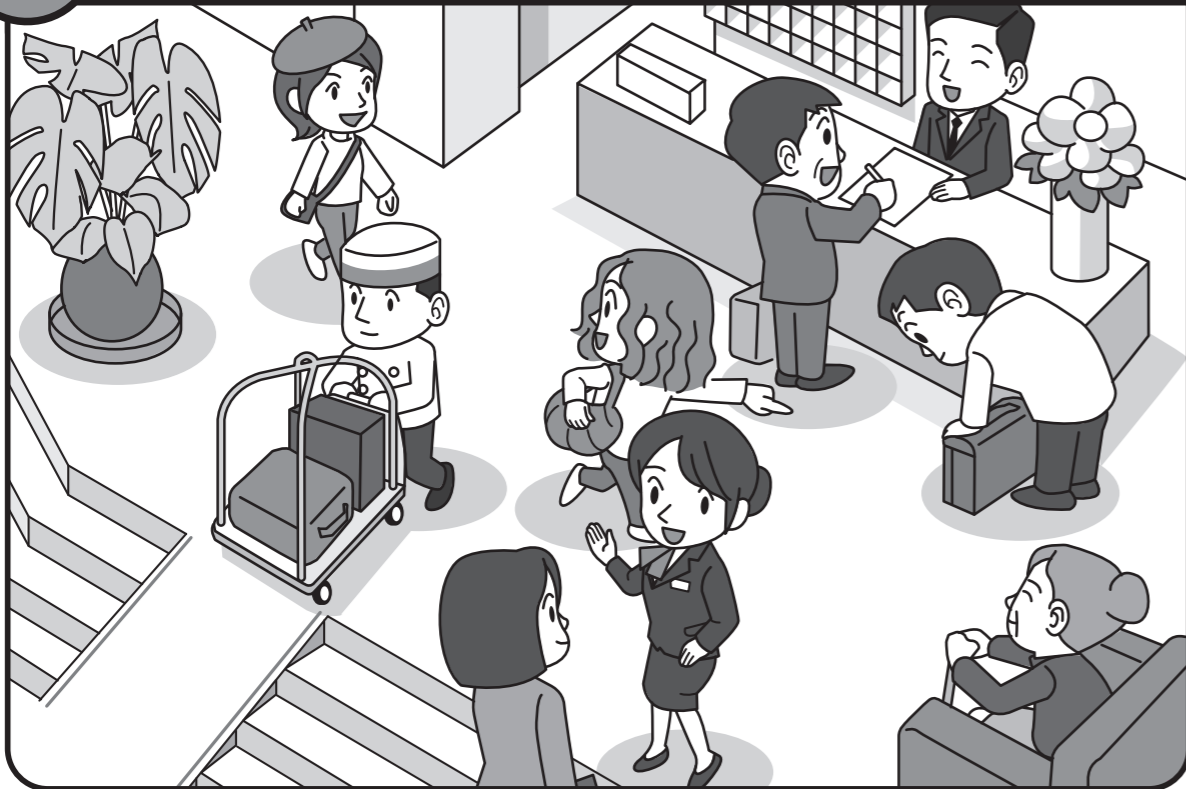
OK

膝を曲げ、足や膝の力で持ち上げる。

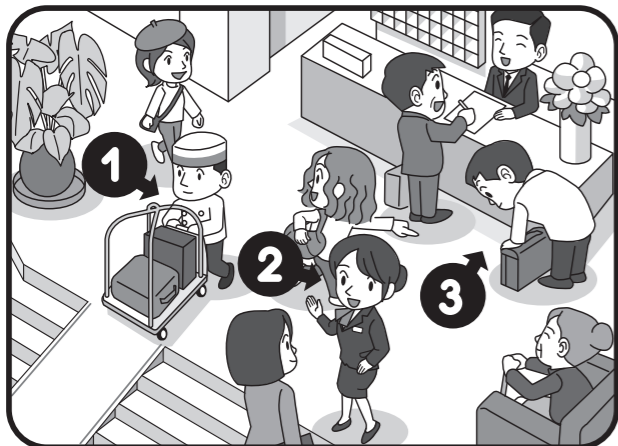


職場の作業の中に潜む危険を知ろう！ 危険予知訓練（KYT）

Q どこが危険か考えてみよう！



A ここが危険の
ポイント！



① カートは
後ろ向きに引く。



② 周囲に
気を配ろう。



③ 膝を曲げて
立ち上がろう。



ほかにも危険なポイントがないか考えてみましょう。

まんがでわかる 宿泊業の安全衛生

2020年3月発行

発行：厚生労働省

企画：みずほ情報総研株式会社

協力：労働安全衛生教材作成推進委員会、

宿泊業に係る安全教育教材作成ワーキング

制作：株式会社サイドランチ



本資料に関するお問い合わせ
厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 安全課